



かまだようちえん

令和8年 No.3



○ “あ、青になったよ” “みてみて” 藍染体験 (5月22日)

この日は晴れ時々曇りの「藍染め」日和となり、森下先生と中西さんにお世話になり藍染体験を楽しみました。今年子どもたちの要望で“巾着袋”。森下先生の「どんなふうにしたいかな」と問いかけや、見本を見せてもらうことで想像が膨らみ、自分が作りたい模様を決めることができました。



巾着袋の生地に、ビー玉や木の板、ボタンなどを輪ゴムで留めます。輪ゴムを何回もねじって巻くことは子どもたちにはとても難しいのですが、「ここを輪ゴムでとめましょう」「がんばって」「よくできたねえ」と、たくさん応援していただいたおかげで、輪ゴムを引っ張りながら向きを変えて布に縛ることが上手になっていきました。

藍の液に3分間、布を漬けるときには、子どもたちが砂時計をみてタイムキーパー役になりました。そして藍の液から出したときは緑色だった自分のバッグが、揺らすと見事な藍色に変色し、その変化に驚いていました。この工程を2回繰り返すとしっかりとした藍色になりました。輪ゴムで留めたビー玉やボタンを外していくと、模様が見えて大歓声が上がりました。

今年の夏まつりのお土産バッグとして使う予定です。“世界に一つだけの藍染バッグ”を作ることができました。ありがとうございました。

